

あなたを大切にする政治に。



こむら潤 プロフィール

1975年、尼崎生まれ。尼崎市在住。
県立明石高校、京都市立芸術大学美術学部卒。
県立星陵高校、明石高校美術非常勤講師、滋賀県
リビングカルチャーセンターバリ舞踊講師、ゆり
かご保育園父母の会会长、尼崎市立大島小学校
PTA会長、尼崎市立大庄北中学校育友会会长を
歴任。
尼崎市議会議員(1期)を経て、2021衆議院議員
選挙・比例代表(近畿)／兵庫8区(尼崎)、2022
参議院議員選挙・兵庫選挙区に立候補。
現在、党兵庫県委員会常任委員、党兵庫県国政委
員長。党兵庫県ジェンダー平等委員会責任者。



日本共産党について

日本共産党は今年、101周年を迎えました。戦前・戦中から命がけで「戦争反対」「主権在民」を掲げてきた唯一の政党です。
「ルールなき資本主義社会」を正し、貧困や格差のない、誰もが自由で平等な社会をめざしています。

制度解説



衆議院選挙
投票方法



衆議院選挙は、2回投票します

- ✓ 小選挙区は「候補者の名前」を
- ✓ 比例代表は「日本共産党」と 政党名を書きます。
※比例代表は、候補者名を書くと無効になります

尼崎民報

2023年8・9月号外 日本共産党尼崎地区委員会の見解を紹介します
日本共産党尼崎地区委員会 尼崎市南竹谷町1-44 電話 06-6411-6633



日本共産党

党兵庫県国政委員長

こむら潤

じゅん

衆議院比例
近畿ブロック

兵庫8区
(尼崎市)



誰もが自分らしく 生きられる社会を こむら潤

「子ども達の未来は平和であってほしい」という思いが、政治の道を志した原点です。反戦平和を戦前から命がけで貫いてきた日本共産党が存在していることは、私にとっても大きな希望です。

私たちの国は戦後、世界に先駆けて、憲法9条で「戦争放棄」を宣言しました。9条を生かして対等な話し合いを尽くし、世界の国々と友好・協力の関係を築くこと。そして、核兵器禁止条約に参加して核兵器廃絶をよびかけることが、平和へのたしかな道ではないでしょうか。

「我が国を守るため」と岸田自公政権がすすめる大軍拡と大増税は、日本を守るどころか東アジアの緊張を高め、アメリカの言いなりに戦争に手を貸す危険な道です。

お困りごとなど、
お気軽にご相談ください
駆けつけます!



こむら潤 尼崎事務所

尼崎市南竹谷町1-44 電話 06-6411-6633 メール jcp-ama@iaa.itkeeper.ne.jp



こむら潤の 政策

お金の心配なく学び、

子育てできる社会

子どもの権利を守る国に

命を守り、暮らしをささえる

社会保障の充実を

あらゆる政策に

「ジェンダー平等」の視点を



日本共産党
個別政策(詳細)



自己責任をおしつける冷たい政治からの転換を

- ▶ 中小企業支援とセットで最低賃金を1500円に
- ▶ 正社員の割合を増やし、「賃金が上がる国」に
- ▶ 消費税を5%に引き下げ、インボイス制度導入中止を

- ▶ 高校卒業までの医療費を無料に
- ▶ 学校給食を無料に
- ▶ 教育費無償化をめざし、学費半減、入学金制度廃止
- ▶ 過度な競争教育、管理教育をあらためる
- ▶ 保育士の配置基準の改善
- ▶ 児童虐待の防止対策を強化

- ▶ 年金削減の中止
- ▶ 年金、介護、医療など社会保障の拡充
- ▶ 特養ホームなど介護施設を拡充し、必要な介護が受けられる制度に

- ▶ 男女の賃金格差の是正
- ▶ 女性が多く働いているケア労働や、非正規労働の労働条件改善と賃金UP
- ▶ 痞漢ゼロ・ハラスメントの根絶
- ▶ 学校や公共施設に生理用品の設置を
- ▶ 選択的夫婦別姓、同性婚を認める法改正を
- ▶ 性的マイノリティの人権を守ります

私たちもいつしょにがんばります



県議会議員
庄本えつこ



市議会議員
まさき一子



市議会議員
川崎としみ



市議会議員
松沢ちづる



市議会議員
山本なおひろ